



国際ロータリー第2790地区
The Rotary Club of Yachimata
八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimataarc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール

毎週水曜日 12:30～13:30

電話 043 - 443 - 3021

FAX 043 - 443 - 7221

創立 1966年(昭和41年)5月22日



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長：シェカール・メータ
Calcutta-Mahanagar RC (インド)

会長 笹川 英一 ・ 会長エレクト 竹村 信彦 ・ 副会長 小久保 和子 ・ 幹事 小久保 和子

第56巻 第20号

通巻 第2637号

2022. 5. 18発行

第2636回 2022年5月11日例会報告

【出席報告】

SAA 伊藤 武雄

【ニコニコボックス】

例会	出席計算会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正出席率%
5/11	23	18	5	78.26		
4/13	24	19	5	79.17	3	91.67
会員総数 25名 (名誉会員 3名 ・ 出席免除会員 3名) 通算出席率 91.23% 4/13メークアップ3名・高橋会員、鎌形会員、川崎会員(理事会)						



◇本人誕生日 ・ 増田 繁会員

◇結婚記念日 ・ 萬来 謙一会員

点 鐘 会長 笹川 英一

斉 唱 君 が 代

ソ ン グ 四つのテスト

お 客 様 元八街北小学校校長
山田 良子様

米山奨学生
ドチャン ティトウイ様



八街RC 6月 例会スケジュール

八街RC 6月 例会スケジュール	
6月 1日(水)	理事会・通常例会
6月 8日(水)	移動例会(ドギーズアイランド)
〃	12時現地集合・堀口G補佐来訪
6月15日(水)	夜間例会(やまもと)18時点鐘
6月22日(水)	委員会引継ぎ
6月29日(水)	休 会

【会長挨拶】**会長 笹川 英一**

今年度も二か月を切りました。4月29日には地区協議会も例年通りリアル開催され次年度の準備も着々と進んでいます。社会状況もコロナ以前の様子を取り戻しつつありゴールデンウィークの人出も多く見られました。今月末には2年ぶりの親睦旅行も実施されることになりましたが、いまだ感染者の数は予断を許す状態とは言えません。ウイルスに感染しないに越したことはありません。皆さん油断せずにこれからもしっかりと対策をとっていただきたいと思います。ウクライナ・トンガの支援金が地区全体で880万円弱集まりました、クラブ数82で割ると平均を少し下回り、会員数2700名で割りますとちょっと平均を超えることになります。一日も早く平和が訪れることを願うばかりです。皆さんご協力ありがとうございました。今年度の目標の一つでもある「クラブ戦略計画」も先日お配りしたアンケートの回答を参考にいたしまして、次年度活動計画書に掲載できるように準備しています。8月にはふれあい夏祭りと黎明高校で開催予定のインターアクト年次大会が開催されます。クラブ一丸となって盛り上げていきたいと思っています。以上です。

【理事会報告】**幹事 小久保 和子****《報告事項》**

1. 会計報告
2. 4月21日(木) 会長幹事会 富里RC担当
笹川会長・小久保幹事参加 会場パuffアロー
3. 4月29日(金・祝) 地区研修・協議会
アパ東京ベイ幕張 12時登録開始 13時点鐘
(参加者：竹村、川崎、小久保、伊藤嘉、生形、林、小澤) 7名
4. 5月7日(土)RLI卒後コース
千葉市民会館 小久保幹事参加
5. 5月8日(日)RLI10周年祝う会
三井ガーデン千葉 小久保幹事参加
6. 5月17日(火) 第4回インターアクト合同会議
千葉市民会館 小澤青少年奉仕委員長参加
7. 5月21日(土)親睦旅行 (三溪園→横浜コンチネンタルH昼食→迎賓館→築地市場)
15名参加予定
8. 5月22日(日)RLI DL養成コース 千葉市民会館
小久保幹事参加
9. 6月8日(水)堀口ガバナー補佐訪問
2027-28年度ガバナー補佐(八街RC)
ドギーズアイランドにて移動例会 12時現地集合
10. 6月24日(金) 第54回インターアクト指導者講習会 南総文化ホール
ホスト校 県立館山総合高等学校
スポンサークラブ 館山RC
小澤青少年奉仕委員長参加

11. 6月24日(金)フェアウェルパーティ
ホテルニューオータニ
16時半受付17時開会
笹川会長・小久保幹事参加

《審議事項》

1. 夏まつりについて 8/20参加予定
2. 6月15日(水)夜間例会について
開催予定(割烹やまもと18時点鐘)

【卓 話】 元八街北小学校校長 山田 良子様



書写教育について

文部科学省の「GIGAスクール構想」で全国の児童・生徒1人に1台のコンピュータが配備が進んでいます。社会の急激なデジタル化により、文字は「書く」よりも「打つ」ことの方が多くなってきました。

このような現代、小中学校の子どもたちはどのように文字を学び、手書き文字を習得しているのかを、書写教育の現状を踏まえつつお話します。

1. 書写教育のねらい

「『書写』は『書道』とは違うのですか？」という質問を受けることがあります。深く考えると簡単にはお答えできない難問ですが、次の様に考えます。

『書道』は、「漢字や平仮名などの文字を使って、芸術的に表現すること」をねらいとしています。高校では芸術科の選択科目として位置づけられています。

『書写』は、「日常生活における手書き文字を正しく整えて書くこと」をねらいとし、小中学校の国語教育の一部として位置づけられています。

2. 書写教育の現状

書写教育のねらいは、「日常生活における

【幹事報告】 幹事 小久保 和子

◎5月21日(土)親睦旅行について
8時15分集合…元大寺屋駐車場

◎佐倉中央RC創立25周年記念式典・祝賀会のご案内
日時：令和4年6月18日(土) 14時登録開始
場所：ホテル ザ・マンハッタン

◎トンガ王国海底火山噴火による災害支援
及びウクライナ支援ご協力御礼とご報告

【米山奨学生】 ド チャン ティトウイ様



皆様こんにちは！

今日私は寝坊して来ました。早く出席するために8:15分、8:20分、8:25分3つの目覚まし時計を設定しておいたが、全然聞こえなくて寝坊しました。とても恥ずかしかったです。これからちゃんと出席して、2度と遅刻しないように頑張ります。最初から参加出来なくてとても残念でした。ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。本日皆様と会えて良かったです。今日、ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

手書き文字を正しく整えて書くこと」であり読み手から見ても読みやすく書くことが必要です。また、文字を初めて学ぶ小学生の時期には、正確さが第一に要求されるのは当然のこととも言えます。ですから、小中学校における「書写教育」は、発達段階に合わせて指導内容が決められています。

3. 学校における「書写」の位置づけ

小中学校における「書写」は、国語科の一部として学習指導要領に位置づけられているということは前述しましたが、次のように授業時数が決められています。

<年間書写授業時数>

小学校 (1～6学年各30単位時間)

中学校 (1・2学年各20単位時間)

(3学年10単位時間)

書写指導は、小学校では1週間に1回、中学校では隔週1回、という計算になりますが、書き初めの時期に重点的に指導したり等、各学校で工夫しています。

4. 毛筆と硬筆

高校の「書道」は、ほとんど毛筆を使っているの学習ですが、小中学校の「書写」は、硬筆（鉛筆）と毛筆の2種類の筆記用具使っているの学習となります。私達が日常生活で使用する筆記具は、硬筆（鉛筆やボールペン等）であり、毛筆で字を書くことは滅多にありません。にも関わらず、小学3年生からの書写は毛筆学習があります。

これは、毛筆を使って文字を大きく書くことにより、とめ・はね・はらい等を正確に認識

したり、字形のとり方等の文字感覚を育成することをねらいとしています。毛筆学習で身に付けたこれらの能力を硬筆書写に生かしていくことが重要ですので、毛筆と硬筆を交互に学習することを推奨しています。「～毛筆は硬筆の書写能力の基礎を養う～（学習指導要領）」

なお、小学1・2年生は墨と筆を扱うには負担が大きいことから、水書筆を使う指導が行われています。

5. これからの書写教育

社会の急速なデジタル化により、文字で表現されるものの多くは活字となり、手書き文字を目にする機会が少なくなりました。以前は、学校教育を終えて社会に出ると文字を手書きすることが必須であり、社会人になってからも手書き文字をきちんと書く努力をしていました。しかし、現代は公の場はもちろんのこと、プライベートもほとんどデジタル文字です。つまり、「小中学校の書写学習の機会を逃したら、きちんとした手書き文字を学ぶ機会はなくなってしまうのではないだろうか。」と危惧しています。

デジタル社会での書写教育の役割は、これまで以上に重要度を増すと考えます。

八街市は書道芸術院会長、毎日書道会理事の種谷扇舟先生を輩出しました。今なお、たくさんの弟子の方々が全国を飛び回り活躍されています。そんなお忙しい中、時間を割いて、八街の子どもたちの指導に当たり、書写教育の充実に貢献してくださっていることを、申し添えさせていただきます。